

# 季美の森リハビリテーション病院

あす  
 病院理念「未来の暮らしを共に考え、治し支える医療へ」  
 たくさんの笑顔にふれあえる病院です。

当院は2014年4月に開院した、山武・長生・夷隅でも数少ない回復期リハビリテーション病院です。「未来の暮らしを共に考え、治し支える医療へ」という理念のもと、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー、介護福祉士等が連携し『運動機能の向上』『日常生活動作の向上』『社会復帰』を目指したチーム医療に取り組んでおります。

## 主な評価機器



**GRAIL system**  
 10台のカメラで歩行時の3次元動作解析を行い、客観的に歩行能力の評価を行います。



**イージーテック**  
 膝の筋力を測り、歩行能力や自立度の設定の評価を行います。



**アイトラッキングシステム**  
 課題遂行中の視線を客観的に評価します。



**SRソフトビジョン**  
 座っている状態や寝ている状態に偏りがどうか評価を行います。



**Inbody**  
 身体の栄養状態を定期的に評価し、筋力や歩行能力などとの関係を見ています。



**ドライブシミュレーター**  
 脳損傷後の方を対象に、運転評価・訓練をします。また、運転補助装置を使用し、左上下肢での運転評価が可能です。

## 主なトレーニング機器



**上肢エルゴ・下肢エルゴ**  
 ウォーミングアップやクールダウン持久力の向上など、上肢・下肢バイクの用途は、多岐にわたります。



**キネシス**  
 全身の筋力・柔軟性・持久力をバランス良くトレーニングすることができます。



**レッグプレス**  
 下肢全体の筋力トレーニングを行うことができます。また、上半身を完全に倒したトレーニングも可能です。



**ARKE**  
 体幹やウェイトトレーニングを一カ所で行うことができ、いろいろなバリエーションを展開できます。



創造の丘  
 (リハビリ庭園)



当院QRコード▶

季美の森リハビリテーション病院

検索

<http://www.krh.jp>



## 夏季フィールドワーク企画書

1. サイト： 季美の森リハビリテーション病院
2. 住所：大網白里市季美の森南1丁目30-1  
最寄り駅：大網駅よりバスで6分 \*実習の際は、病院送迎車で駅から送迎します  
千葉東金道路 山田I.C.より2分 \*駐車場（無料）あり
3. ホームページ： <https://www.krh.jp/>
4. 実習担当者：医師 尾崎 尚人
5. 日時： 8, 9月の祝日を除く月・火・水・金曜日のうち任意の1日  
8時30分～17時30分
6. 対象： 1～6年生
7. 受け入れ人数： 1日あたり4人まで。何回でも受け入れ可です。
8. 目標：
  - ・ ADL, QOL 向上への医学的アプローチについて理解する
  - ・ 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の職域について理解する
  - ・ 地域医療において、ADL, QOL 向上が果たす社会的な波及効果を理解する
  - ・ 在宅復帰、復職を目指す回復期リハビリテーション診療の概略を理解する
  - ・ 介護保険リハビリテーションの実際について理解する
9. 内容：

下記①～⑥の実習を行います。

  - \* Tr:トレーナー PT: 理学療法士 OT: 作業療法士 ST: 言語聴覚士 RD: 管理栄養士
  - \* 実習の一部で、ご本人の文書同意(院内の倫理委員会通過後)にもとづき、研究にご参加いただく場合があります。
  - \* 担当者と内容は一部変更の可能性があります。
  - \* 下記①～⑥：各1時間程度です。

### **① 地域リハビリテーション総論 担当：Dr 尾崎**

下記の内容のミニレクチャーを行います。地域医療にリハビリテーション診療が不可欠な理由について、理解を深めていただければと思います。

- ・ 生命予後、機能予後(≒ADL)、QOL の医学的な評価とリハビリテーション治療
- ・ ライフステージにおける在宅復帰と復職の仕方
- ・ 高齢者の療養場所（老健、特養、サ高住 etc）の特徴
- ・ 患者を”tax eater”から”tax payer”にするために我々ができること

### **② 通所リハセンター体験 担当：PT 川村、Ns 夏原**

実際の患者に交じって、通いのリハビリテーション治療（介護保険リハ）を体験いただきます。患者の「明日の暮らしを支える」在宅支援室の役割についても理解しましょう。

- ・ 通所リハビリテーション（デイケア）の概要説明
- ・ 認知予防プログラム（コグニバイク®、デュアルタスク）の体験

### **③ 運動負荷試験と筋力測定（CPX+EasyTech®） 担当：Tr 白鳥・市田、Dr 尾崎**

心臓リハビリテーション治療において、運動耐容能（体力）や筋力の向上による「復職」は、就労人口の少なくなる地域だからこそ大きなテーマの一つです。

疾病者はもちろん、プロスポーツ選手にも実施する運動負荷試験、および膝伸展筋力測定（EasyTech®）を実際に体験いただきます（希望者のみ。解析結果と専門医レポートを後日送付します。）

\* 支援企業と調整中ですが、コロナ感染状況により CPX（心肺運動負荷試験）を体験することができます。

### **④ 三次元動作解析（GRAIL®+VICON®） 担当：PT 斎藤**

歩行再建による ADL 獲得は「在宅復帰」における最大の課題の一つです。理学療法士が行っている専門的な歩行解析を体験してみましょう。

当院を合わせて国内に 2 施設しか導入していない GRAIL®を用いて、連動する大画面ゲームをしながら三次元動作解析を行います（希望者のみ。解析結果と専門医レポートを後日送付します。）

### **⑤ 嚥下造影検査（VF）と嚥下調整食の実食 担当：ST 牛来、RD 齊藤、Dr 尾崎**

「誤嚥性肺炎」は地域医療と切っても切り離せない疾患です。誤嚥性肺炎の診断と治療について 1 日だけ「プロフェッショナル」となってみましょう。

専門的な評価に使われる嚥下造影検査（VF）を実際に体験いただきます（希望者のみ。録画映像 CD と専門医レポートを後日送付）。また、「学会分類 2021」を用いた嚥下調整食とトロミ飲料を実食し、患者さんの気持ちになってみましょう。

## ⑥ 神経心理学的検査とドライビング・シミュレータ体験 担当：OT 水越

「自動車運転」は地域在住者にとって重要なテーマの一つです。脳卒中で病気になった後でも、安全に自動車運転を行うための専門的評価を体験してみましょう。

神経心理学的検査による評価の一部、ドライビング・シミュレータを体験し、自動車運転再開のための医学的な評価を体験しましょう。

また、Tobii Pro Glasses 3 による視線解析（アイトラッキング）を体験し、注意機能についての理解を深めましょう（解析結果と専門医レポートを後日送付いたします）。

10. 宿泊施設の有無： 宿泊施設のご用意はありません。

11. 食事の準備： 昼食は当方で準備いたします。売店あり。

12. 学生へのメッセージ

五感を使ったりハビリテーション体験で、夏のささやかな非日常を楽しみましょう！

\* 運動できる着替えと院内履きをご用意ください。